

島田市文化芸術推進協議会の役割について

1 協議会設置の背景

文化芸術は、その活動を通して人々の心のつながりを育み、また、相互の理解・尊重により多様性を受け入れ、心豊かな社会の形成の助けになるといったこれまでの働きに加え、近年においては市民の共通した拠り所として、住み続けたいくなるまちづくりを進める視点からも、その役割は見直されています。

島田市は今まで、文化芸術の持つ力を十分に発揮させるための指針など、必要な事項を協議する組織がありませんでした。また、文化芸術そのものの振興に加え、文化芸術と教育、福祉、産業・観光、まちづくりなどの各関連分野における施策を有機的に連携させることにより、文化芸術に関する施策が更に推進されることが期待されています。このようなことから、これまで培われてきた多様な文化芸術の継承及び発展を支え、独創性のある文化芸術の創造を総合的かつ計画的に推進するために、より専門的視点から多角的な協議を行うために、本協議会が必要となりました。

2 委員の役割

島田市文化芸術推進協議会委員は島田市の文化芸術に関する施策の推進に関し、必要な事項の協議及び検討を行います。

平成30、31年度については主に、(仮称)島田市文化芸術推進計画(以下「計画」という。)の策定を行います。計画についての詳細は資料2)にございます。この他に文化芸術に関する施策の調査・研究、市で行われている文化芸術に係る事業についてのアドバイスや意見をいただくこと、計画策定後には計画の進捗管理等を予定しております。

また、島田市文化プログラム支援事業の審査員をお願いいたします。この事業は2020年東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムの一環として行われ、当該事業を行う団体に経費の一部を負担するものです。島田市文化プログラムについては、資料4)をご確認ください。